

KOBEを愛して46年／月刊 神戸っ子

KOBECCO

2 2007
February
vol.545

特集Ⅰ
如月に名酒の郷を訪ねる

特集Ⅱ
開港1周年記念
神戸空港へ行こう



これまでも、これからも。



30年目の
真珠婚

結婚30周年。その日、妻は“パールジェンヌ”になった。

真珠婚のお祝いにパールを贈る。

凛とした美しさが、妻の笑顔をつつんでいた。



TASAKI

Tokyo Kobe NewYork Antwerp HongKong Beijing Shanghai Taipei ☎ 0120-111-446 www.tasaki.co.jp

真珠婚 Jewellery (Akoya Pearl, Diamond) Necklace ¥1,000,000 Earrings ¥200,000



PATEK PHILIPPE
GENEVE



Since 1906 Kado

kamine
Fine Jewelry & Watches



Keep your feet where they belong. Off your mind.



KOBE TORROAD SHOP
078-391-4192

eccogolf.com

eCCO®



7番街スイーツメイト
スクラッチカードで金券が当たる! 2/1※-14※

さんちか占い夢広場
2/9※・10※・11日の3日間 四柱推命、タロット、手相、風水など、関西で
人気の占い師がさんちかにやって来ます。
PM12:00~PM8:00

15分/2,000円

santica
The New Heart of Kobe 神戸三宮さんちか
www.santica.com

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078 (391) 3965 ●営業時間/AM10:00~PM8:00 (飲食店はPM9:00オーダーストップ)
●2月の定休日 21日(水)は全店休業 22日(木)はグルメスクエア、味ののれん街は営業 (他ブロックは休業)



Naoto Nishimura

ひとつ、ひとつ、 花ひらくよう

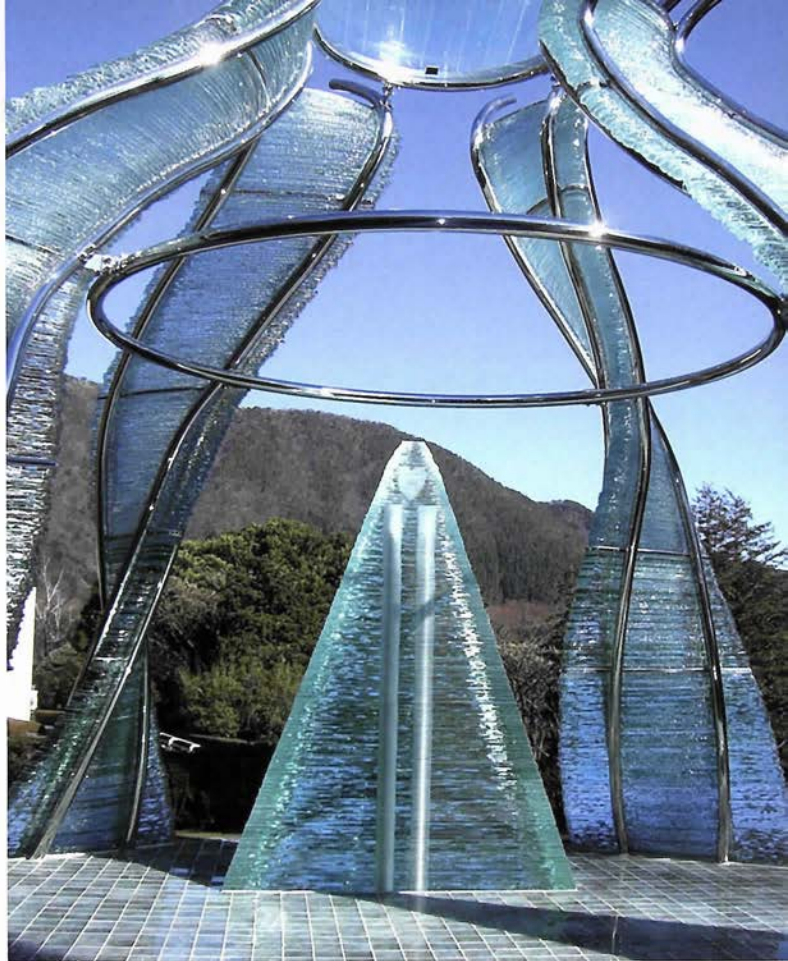
建築家 瀬戸本淳

箱根彫刻の森美術館では、世界を代表する彫刻家たちの作品が、山々の木々と見事に調和しています。その一画にあるガラスオブジェ「愛のモニュメント」は、桂由美さんがプロデュース、デザイン設計監理を瀬戸本淳建築研究室が担当させていただきました。素材となったビードヴェール（高透化ガラス）は、陽光に照らされ眩いばかりの輝きを放ち、水の透明感をあわせもちます。この神聖な空間は、愛を誓い合う二人を祝福します。

1月16日、日本のファッションシーンをリードするイズムグループ本社ビルが創立25周年を記念してリノベーションいたしました。ここでもビードヴェールがエントランス部分に利用し、会社のコンセプトでもある「Good Will＝素晴らしい志（美しく、自由に、明るく、爽やかに）」を表現いたしました。このガラスのオブジェをくぐることで、スタッフの心や魂が磨かれ、Good Willを実現する第一歩となると考えました。

このビュアで神聖な空間の誕生が、ひとつ、ひとつ、花ひらくように、フラワーロードをより明るく、美しい街に変化させていくと期待しています。

箱根彫刻の森美術館にある「愛のモニュメント」
デザイン設計監理／株式会社 瀬戸本淳建築研究室
瀬戸本淳
Nsenda Lukumwena
施工・製作／株式会社ビー 岡本 寛





1月16日、リノベーションを果たしたイズムグループ本社ビル(フラワーロード)。

デザイン設計監理／株式会社 瀬戸本淳建築研究室 瀬戸本淳・Nsenda Lukumwena

和 調 真 知



いけ花・盛物 知 香 流

家元／成瀬香泉(中央) 宗家／成瀬香梅(右) 長男／成瀬香慶(左) 次男／成瀬優香(成人式出席中)

〒657-0038 神戸市灘区深田町2丁目3-4 Tel 078(851) 8113 Fax 078(851) 3305

大人しくない
大人に、
ショートプレミアム。
ブレイド登場



photo:ブレイドG

BLADE

24e

ブレイドG2.4E (2WD・FF/CVT-i) 256.2万円 ブレイド2.4E (2WD・FF/CVT-i) 224.7万円
車両本体価格 (消費税込) 車両本体価格 (消費税込)

※4WDは車両本体価格が21万円高となります。



最上の出会いをトヨタ店で。

兵庫トヨタ

本社/神戸市中央区磯辺通4丁目2-12
ホームページアドレス <http://www.hyogotoyota.co.jp>

お客様相談センター おクルマに関するあらゆるご相談を承ります。

■お電話の受付 平日の9:30~17:50 ☎078-982-1012 (神戸市北区藤原台中町)

●税金(消費税除く)・保険料・登録諸費用などは別途申し受けます。
●リサイクル料金が別途必要になります。●クレジットリースご利用の際、受付審査がございますのであらかじめご了承ください。

コ布林 (2001)
mamu



作家プロフィール



mamu

中田 真弓(なかた まゆみ)

村上 有紀(むらかみ ゆき)

二人とも神戸生まれ、神戸在住。中学時代の同級生で、ともに美術部に在籍。当時からお互いの感性が響き合い、2001年よりmamuとして活動を開始。普段着の生地で親しみやすいぬいぐるみや服飾小物を製作。アリゾナで出会った先住民族の守り神「ココベリ」からインスパイアされ、2001年に「コプリン」をリリース。2003年より毎年神戸を中心に個展を開催。二人とも仕事のかたわら制作活動に勤しんでいる。過去にとらわれず楽しみながら制作するのがモットー。mamuという名称は、お互いの名前の一字ずつをとって付けられた。

取材協力:ギャラリー・コロール・コローレ
神戸市中央区北長狭通5-8-4
TEL/078-371-1371

ふしぎのやすらぎ



この子たちはコプリンという、森に住む妖精。「それ以上のことは、実はよくわかっていないのです」とのこと。

5パターンの形に、赤、青、水色、黄色、オレンジ、黒のカラーを組み合わせる。わくわく感のある彩やかな色あいだ。

生地は温かみのあるフリース地。ほどよい柔らかさで、手に取ると心地よい。身につけた服やマフラーなどは、「身の回りのものをモチーフに、その時の思いつきで」デザインされた普段着。粘土を焼いて作った眼から、一つひとつスタンプを押したタグまで、「製作が楽しくて、飽きない」と愛情を込めて手づくり。

作り手が楽しいならば、手にする人も楽しい。子ども向けという訳でなく、老若男女を問わず人気。くたくたになるまで持っていてくれる女の子もいれば、飾っていて子どもに触らせない主婦もいるとか。完成度は高いがまだ未完成。手にした人の友人や家族となり物語は綴られ、作品はいつまでも育っていく。いつまでも。

よく見ると口がない。それは、表情は見ると人の心のあり方次第にというコンセプトから。楽しく、かわいく、癒やしの雰囲気を持ちながら、ちょっと謎めいたコプリンに、心はやさしくくるまれる。

12

特集Ⅰ

如月に 名酒の郷を訪ねる

- 13 灘の酒蔵ぶらり歩き
- 23 今夜の一献 蔵元おすすめの銘柄
- 24 お酒にまつわるエトセトラ
- 26 アサヒビール西宮工場「鮮度」への挑戦



29

特集Ⅱ

開港1周年記念 神戸空港へ行こう

- 30 開港1周年 マリンエアニュース
- 32 注目!神戸空港みやげもの&限定品
- 34 神戸空港発・神戸ゆかりの偉人を訪ねる旅
- 36 便利!快適!ベイ・シャトル



- 48 クラウンプラザ神戸総支配人 イアン・リードさんインタビュー
- 50 魅力あふれるひょうごでツーリズム体験を
- 52 愛と夢風さやか 生田神社の元旦・初詣
- 54 神戸徳洲会病院院長 曾根田純一さんに聞く
- 56 でん太の教えてドクター
- 59 くらしと健康
- 60 木口衛氏を偲ぶ
- 61 知性の人 牧冬彦さんを悼む
- 62 富士アトラス国際交流コーナー
- 63 2007年2月の貴方by龍元の占い
- 64 神戸ことはじめ
- 66 美味より神戸「スイスシャレー」「並木」
- 68 エレガントナイト
- 70 イベントスケジュール
- 72 ポケットジャーナル
- 74 コウベスナップ
- 76 <連載>おもしろ浮世絵講座・江戸の遊び絵 造形のマジック②
「としよりのよふな若い人だ」 中右瑛
- 78 <連載>海船港 「飛鳥II船上でエクセレントなパーティー」 上川庄二郎
- 80 <連載>震災エッセイ② 文・大谷成章 剪画・とみさわかよの
- 82 <連載>コーヒークップの耳② 文・出石アカル 絵・菅原洸人 題字・六車明峰
- 84 <連載>神戸異人館物語 夜明けのハンター⑩ 文・三条杜夫 絵・谷口和示
- 90 <連載>漫画 日本の真珠王・田崎俊作② 佐藤晴美
- 102 法人会員ニュース
- 110 神戸っ子グルメ
- 118 百店会だより
- 130 Kitano Hot News
- 132 有馬歳時記
- 139 Present
- 140 編集後記
- 141 定期購読のご案内
- 142 エーデルワイスミュージアム

- 8 ART VIEW② / コプリン:mamu
- 11 FRONT ART / 石阪春生
- 38 神戸のお嬢さん / 空谷枝理花さん 徳本賀世子さん
- 40 <連載>田中まこの神戸が撮っても好き!②
「神戸市内のロケ地ベスト10」
- 42 KOBECCO2007 / 米田篤史さん 津金愛子さん
- 46 グリーンガーデンモール北神戸へ行こう!

フロントアート

The front art



石阪春生「葡萄〈女のいる風景〉」水彩

如月名酒の郷訪ねる

特集1

銘酒の産地「灘」の名が広まったのは、江戸時代であったという。

現在の灘区、東灘区、芦屋市、西宮市にかけての一带は「灘五郷」を呼ばれ、多くの酒蔵があり、毎年、冬になると丹波から山を越えて杜氏がやって来て、酒造りに精を出した。酒は樽に詰められ、酒蔵の目前にあった浜で樽廻船に積まれて江戸へ。夏を経て熟成され、秋には香り高いすっきりとした味わいに変化する「秋晴れ」の酒は、酒の大消費地であった江戸で、またたく間に広まっていったのだ。

今回の特集では、昔の酒造りを今に伝える資料館、酒蔵を改造したミュージアム、日本酒文化を広めるアミューズメント施設などを訪ねる。酒造りの歴史を感じながら、今宵、旨い酒を味わってほしい。

CONTENTS

灘の酒蔵ぶらり歩き

お酒にまつわるエトセトラ

蔵元おすすめの銘柄

アサヒビール西宮工場

「鮮度」への挑戦



灘の酒蔵

ぶらり歩き



挿絵担当 重田美幸さん <イラストレーター>

「酒蔵それぞれに特色があってとても楽しい取材でした」

酒蔵ははじめてうかがいました。古い資料館は、入ってすぐ、ひんやりした空気に包まれ、身がひきしまったのを覚えています。

資料館、記念館とひとことで言っても、古く貴重なものが並んでいるところ、お酒のつくり方がわかるように展示してあるところ、さまざまです。また、米ぬかエステなどの新しいことを企画しておられたり、おいしいお酒とお料理がいちばんの魅力の酒蔵など、それぞれに特色があったの



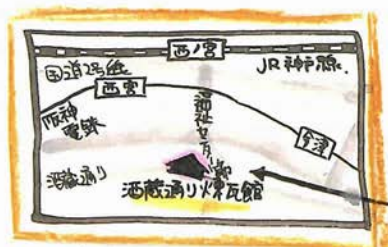
で、全部の酒蔵をめぐっていただくのがおすすめです。お気に入りの酒蔵に出会えると思います。全国的に有名な日本酒のブランド・灘の酒の、昔と、今を垣間見ることができました。その中で気に入ったものを、イラストにしてみました。



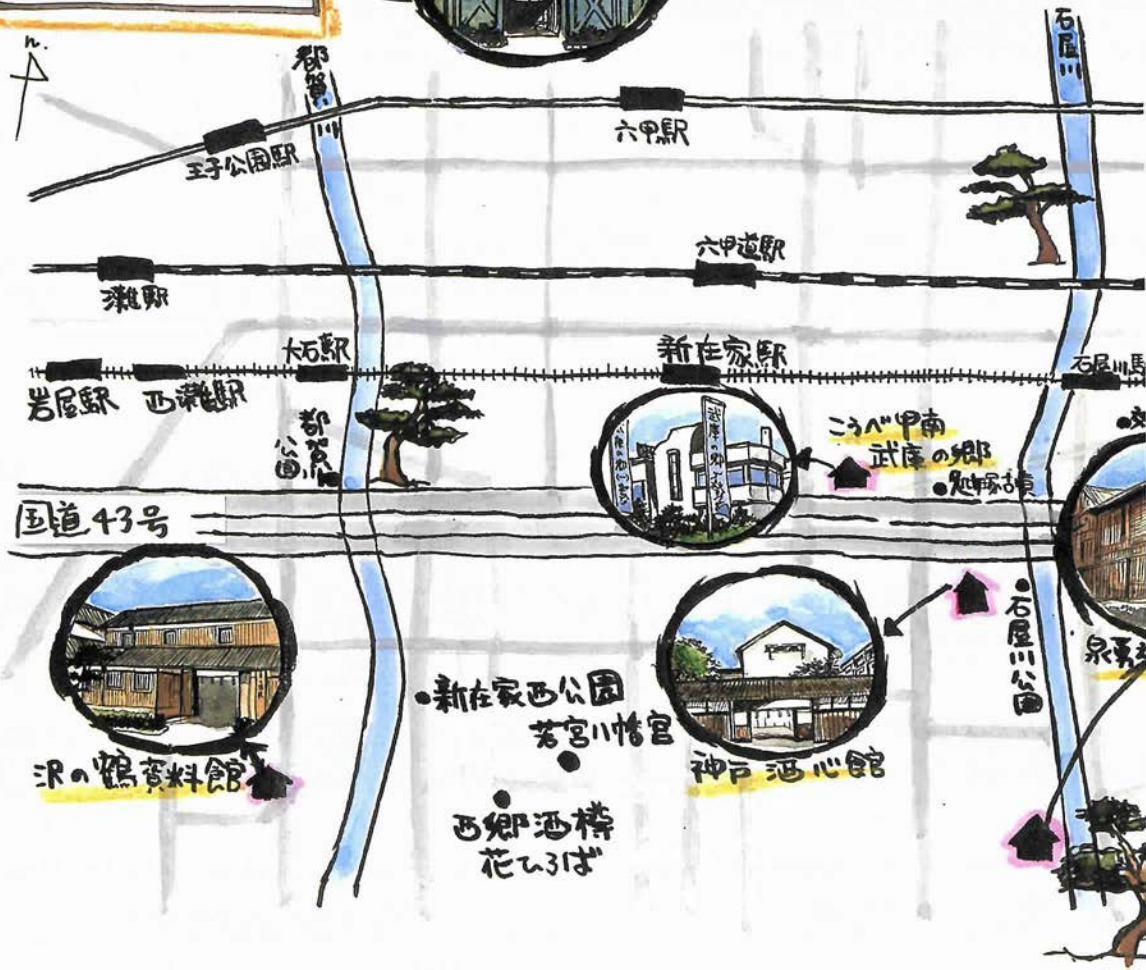
ぶらり蔵

ぶらり歩き

M
A
P



白根 酒蔵通り焼酎瓦館



酒蔵

ぶらり歩き

兵庫県の重要有形民俗文化財に指定されている酒蔵。震災で全壊するも、再建した建物に全国に先駆けて免震設備をほどこして復興した。実際に酒造りで使用されていた道具を中心にした展示品は、灘の酒蔵の間でも随の数の、広く、薄暗い蔵の中に、酒を貯蔵していた大きな樽がずらりと並び、かすかに

聴こえてくる酒造り唄。昔の酒蔵にタイムスリップしたようだ。見学順路の最初に、酒造り工程をビデオで詳しく知ることができるので、酒蔵めぐりの第一歩は、この資料館がおすすめ。ショップでは、しぼりたて原酒が楽しめる他、その場で写真を撮ってオリジナルラベルを作ることも。

昔の酒蔵 沢の鶴資料館

昔の酒造りを伝える貴重な文化財の数々



酒造りの道具が並ぶ酒蔵。
蔵内の温度が暖かくなると、北側の窓を開け、六甲山からの寒い空気を取り入れた。



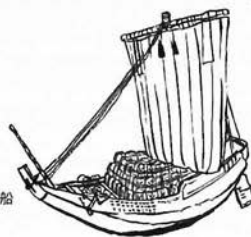
酒を濾すときに使用された「狼」。
使い方は資料館の方に聞いてみよう。



丸い穴をあける道具
「三目きり」「いれぎわきり」



樽に書いてあるのは酒の数量。
数量に応じて酒税をおさめるため、しっかり書かれている。



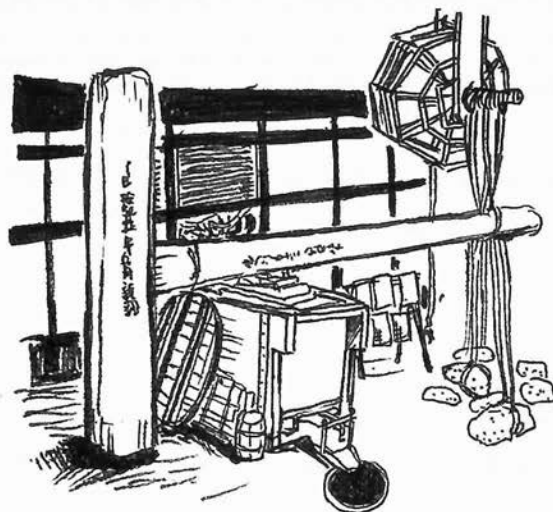
樽運船／
江戸まで酒を運んだ船



■ 沢の鶴資料館
☎ 078-882-7788
神戸市灘区太石南町一丁目一
阪神「太石」駅
都賀川沿い南へ徒歩約8分
10時～16時
水曜定休 毎年年末年始
10名以上要予約

酒蔵

ぶらり歩き



酒をしばる大きな道具



温度調節の道具

暖気樽



酒粕味のゼラート



昔の大看板

菊正宗酒造で創業以来340年以上にわたって伝えられてきた酒造りの心を伝える記念館。1659年に御影の嘉納家本宅屋敷内に建てられた酒蔵を移築した以前の記念館は、大震災で倒壊。貴重な所蔵品も埋もれたが、一点一点手作業で拾い出し、現在の記念館に。そんな所蔵品、酒造りの道具の数々は、酒造りの工程を

追いながら、見学することができる。
シヨップでは、蔵元でしか飲めない原酒が味わえる。酒かすを使ったジェラートも人気商品だ。他にも、酒を燗するときにもっともおいしくなるといわれている錫製の「ちろり」や、酒に関するグッズがいっぱい。住吉川をお散歩がてら、菊正宗酒造記念館を訪ねるルートも楽しい。



道具と、写真パネルとで酒造りを見学



菊正宗酒造記念館
辛口の菊正宗を生んだ蔵人たちの息吹き

菊正宗酒造記念館

☎078-8542019

神戸市東灘区魚崎西町1-9-1

六甲ライナー「南魚崎」駅下車

北西徒歩約2分

九時〜十六時半

盆年末年始休

団体は要予約



酒蔵

ぶらり歩き

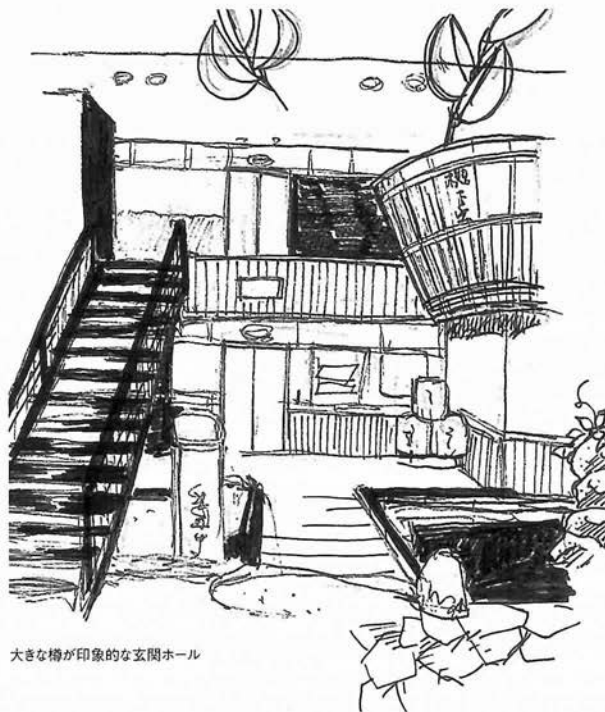
櫻正宗記念館「櫻宴」

華やかに櫻舞う”味“の宴

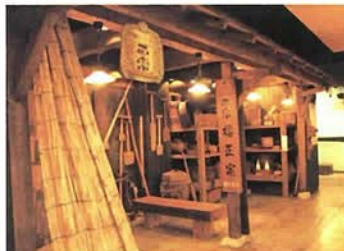
重々しい大門をくぐると、現代的な記念館。玄関ホールには、酒造りに欠かせない「水」が湛えられている。清流には、自然のままの植物が生き生き、美しい鯉が泳ぐ。灘の酒の旨さの秘密でもある「宮水」を発見したのは、櫻正宗六代目当主であることもあって、櫻正

宗と水との関わりを思いやる。2階の展示スペースには、昔の酒造りのようすが映された貴重なVTR。昔なつかしい看板やラベル、酒ビンコレクションなど、見て楽しませる展示品ばかり。

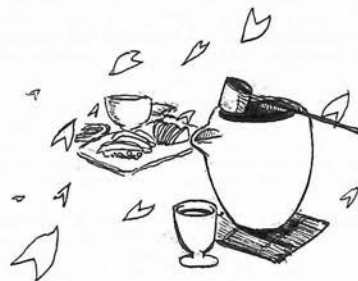
和風料理「櫻宴」では、ここでしか味わえないしぼりたての原酒とともに、かに料理を始めとする和風料理がいただける。テーブル席、個室のお座敷席など座席数も多く、グループ、家族でも楽しめるスペースだ。1階にはカフェもあるので、ふらりと立ち寄って展示やショッピングを楽しみ、ゆつくりお茶を飲んで帰る人も。



大きな橋が印象的な玄関ホール



レトロな看板や酒造りの道具を集めた展示スペース



「櫻宴」で味わうしぼりたての原酒

■櫻正宗記念館「櫻宴」

〒078-0346 三〇三〇

神戸市東灘区魚崎南町四一三二八

阪神「魚崎」駅六甲ライナー「魚崎」駅

南へ徒歩約5分

10時～22時

(2/2エト版コーナーは19時まで)

レストラン

11時半～15時 / 17時～22時

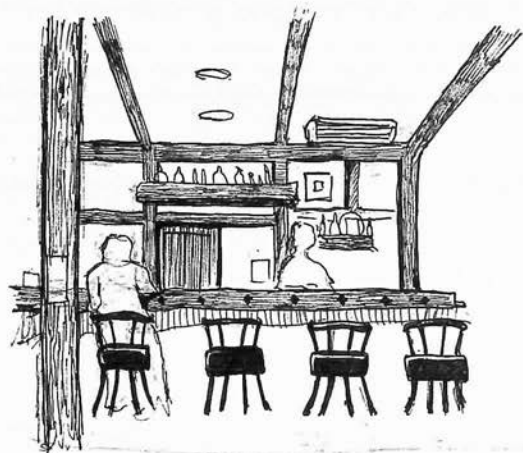
(各時間前)

火曜定休

酒蔵

ぶらり歩き

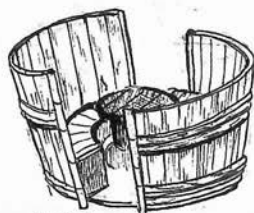
創業宝暦元年(二七五)、清酒「福寿」の醸造元。以前の酒蔵は、大震災で倒壊したが、生まれ変わった「神戸酒心館」は、かつての酒蔵の柱をむき出して使用したモダンな空間に。お家でも酒と食を楽しんでほしいと、蔵元自家製「蔵豆富」をはじめ酒の肴や、徳利、おちょなどの小物も珍しいものが揃う。きき酒(有料)ができるカウンターの一枚



おしゃれなカウンターできき酒を

板は、酒をしぼる槽場で実際使われていたもの。年季が入った渋みが良い。シヨブの奥には酒蔵ホールがあり、ジャズや和太鼓、三味線、クラシック、落語独演会など、幅広いジャンルのコンサート、イベントが開かれている。敷地内にある蔵の料亭「さかばやし」では、自家製の豆富や手打ちそばが蔵出しの生酒とともに楽しめる。

神戸酒心館
かつての酒蔵が、暮らしを楽しむモダンな空間に



樽を改造した席。
結婚式で高砂の席になることも。



酒蔵ホールでのコンサート



蔵の白壁には、夜だけ見えるアートがほどこされている

蔵き搾り生酒



地元の人にも人気の
量り売りの生酒

■神戸酒心館
078-841-1111
神戸市東灘区
御影塚町一八七七
阪神三宮川駅南へ徒歩約8分
十時半~十六時 無休
さかばやし
078-841-2611
十時~十四時半(〇十四時)
十七時~二十時(〇二十時)

酒蔵

ぶらり歩き

日本盛 酒蔵通り煉瓦館
ガラス工房、エステ：日本酒と楽しくコミュニケーション

国道43号線の一本南に通る「酒蔵通り」で、ひときわあざやかなレンガ造りの建物が目を引く「酒蔵通り煉瓦館」。日本盛が提案するこの館は、「体験できる」ミュージアム。ガラス工房では、ガラス器作りや、グラスや食器に名前や好きな絵を入れることができるサンドブラストを体験。予約制だが、空いていれば当日も受け付ける。2階には、日本酒に関する資料の展示コーナー、日本盛

のなつかしCMの放映、そしてパーティやイベント等に利用できるホールと、和洋の客室が。日本盛が開発した、米ぬかベースの化粧品「米ぬか美人」を体験できる、セルフエステコーナーは女性に大人気。きき酒コーナーでしぼりたてのお酒や、吟醸酒、純米酒などの原酒を試飲したら、売店へ。量り売りのお酒や、酒うどん、酒そうめんといった珍しい商品もそろっている。



ほかでは飲めない原酒がきき酒できるコーナー



選りすぐりのお酒と、それによく合うお料理がおいしいレストラン「花さかり」



ピンやグラスに絵や文字が入られるサンドブラスト体験も



ガラス教室も開催されているガラス工房

■日本盛 酒蔵通り煉瓦館
☎078-333-5555
西宮市用海町四二八
JR「西ノ宮」阪神「西宮」
南東へ徒歩約15分
阪神「今津」阪急「今津」
南西へ徒歩約15分
10時～22時
(入館 二十時半まで)
第一・三火曜休
十二月三十日・月二休

酒蔵

ぶらり歩き

こうべ甲南 武庫の郷

甲南漬の郷で「美味伝承」を実体験する

甲南漬は、酒造りのと
きにできる酒かすで、うり
やキュウリなどを漬けた
いわば奈良漬。ただ少
しちがうのは、味わい深い自
家製みりんを加え、独特
の旨みがある点。今や神
戸の名産のひとつとなっ
ている。

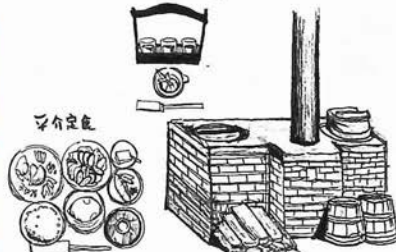
こうべ甲南武庫の郷は、

敷地内に、甲南漬やお酒
などのおみやげ品が並ぶ
甲南漬本店、資料館、甲
南漬教室をはじめ料理
教室や写真、ダンス教室
などのさまざまな教室が
開かれる会員制カルチャ
ークラブが並ぶ。資料館は、
昭和5年に社長の自宅な
して建てられたハイカラな

設計の洋館で、レトロな雰
囲気の中、資料展示や清
酒きき酒コーナー、お食
事処がある。お食事処「平
介茶屋」は、自慢の漬物を
かまどで炊いたご飯でい
ただく。これぞ日本人の
幸せを楽しめるのだ。

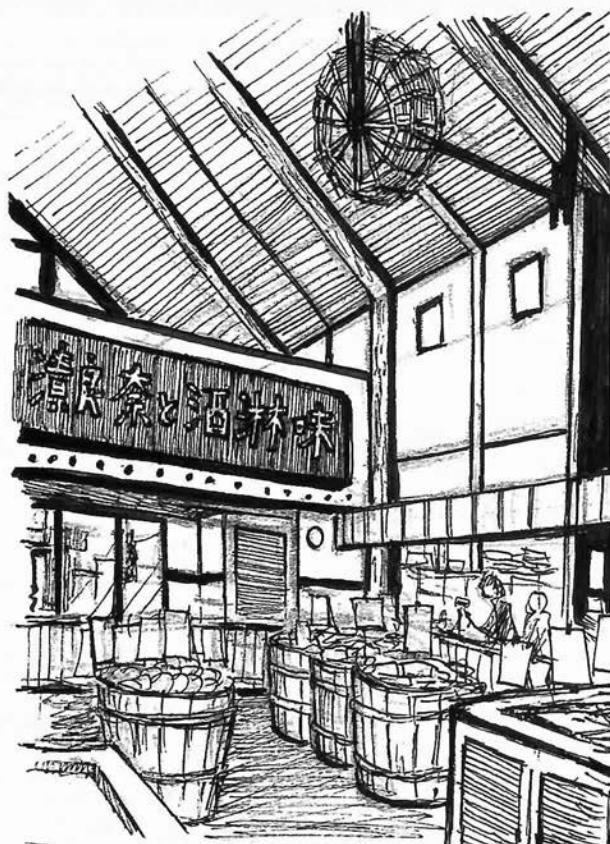


地酒（Aikani）



平介定食（要予約）

「平介茶屋」の特製かまど



甲南漬本店ののぼりを目じるしに

こうべ甲南武庫の郷

〒658-8422 三〇八

神戸市東灘区

御影塚町四一四一八

阪神「新在家」駅東へ徒歩約3分

甲南漬本店 九時～十九時

甲南漬資料館 十時～十七時

平介茶屋 十一時半～十三時半

（先切れ次第終了）

酒蔵
ぶらり歩き



風情ある木造の酒蔵

空を見、風を感じ、酒をつくる——
手づくりの酒に出逢える酒蔵

灘泉 泉勇之介商店



3代目泉勇之介社長

灘の銘酒「灘泉」の醸造元である泉勇之介商店は、大震災でも全壊に至らず、昔ながらの木造の酒蔵で酒造りを行なっている。六甲おろしの風雪が染み込んだ板塀が味わい深く、かつての酒蔵の町並みを思わせ、情緒にあふれている。

本造の酒蔵内は、しんと寒く、その中で、お酒のもと酵母が静かに働いている。機械化され、データ化された工場とちがひ、気候、温度など、環境の変化が、お酒の味に大きく影響するので、蔵人たちは常に気が抜けないのだという。手間と時間をかけるため、少量しか生産できないが、まさに、自然とともに酒を造る、昔ながらの酒蔵だ。

自ら酒造りにたずさわる3代目・泉勇之介社長に、しぼりたての原酒をその場でいただく。口の中いっばいに広がる豊かなコク。おいしいお酒のためにと働く蔵人たちの姿を拝見した後だと、余計に旨みが増す気もする。

酒蔵を訪れた記念に、「灘泉」のほか、ハイカラ神戸を思わせる「神戸の風」もおみやげに人気。冬期限定のしぼりたて生原酒などの蔵元限定品もある。



純米吟醸「神戸の風」

■泉勇之介商店
☎078-851-2722
神戸市東灘区御影塚町1-2-7

今夜の一献

蔵元おすすめの銘柄



■沢の鶴「実楽」 沢の鶴の自信作「実楽」は、酒米の王様と称される山田錦の産地のうち特A地域とされている吉川町実楽で収穫された山田錦を100%使用し、宮水で仕込んだお酒。お米の旨みを最大限に引き出す生もと造りで醸造され、コクがありつつキレが良く、日本酒本来の旨みが生きている。



■菊正宗酒造「正宗印 生酛純米」 昨年11月に新発売されたこのお酒は、酒どころ・灘の伝統を受け継ぎ、菊正宗が江戸時代から伝承する生もと造りで醸造されている。ラベルは、江戸時代から使われていた昔の「正宗印」を配し、歴史を思わせる。淡麗ながら独特の押し味特徴の逸品。



■櫻正宗「芽淳の海」(兵庫・大阪地域限定商品) 芽淳の海とは大阪湾のことをいい、その昔、櫻正宗のお酒は樽廻船に積み込まれ、芽淳の海をわたって江戸、そして全国に送られた。櫻正宗の味造りを徹底的に追求し、趣から自社で製造した純米吟醸酒 お米の旨みが生きた、濃醇切れ味最良のお酒。



■神戸酒心館「福壽」 歴史ある酒「福壽」は、酒造好適米の最高峰である山田錦を100%使用し、名水百選の宮水で仕込んだ超特撰純米酒。純米酒とは米・米麹・水だけで作る清酒のことで、コクのある味わいが特徴。「福壽」は同時にキレがあり、多くの人に愛されている。



■日本盛「惣花」 江戸時代の習慣から転じて、すべての人に幸福を与えるというおめでたい名前を冠した、歴史ある超特撰純米吟醸酒。山田錦はじめ酒造好適米を55%にまで磨きあげ、宮水と、独自の「惣花酵母」で仕込み、甘・酸・辛・苦・渋の五味が見事に調和した華麗な極味。



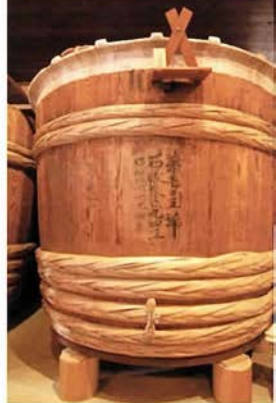
■泉勇之介商店「神戸の風」 神戸みやげに人気の銘柄。純米吟醸「神戸の風」はモダンなデザインのラベルに、酒造りの伝統を守りぬいた銘酒が込められている。米のでき具合、気候や温度を見ながら、丹念に酒造りを行う泉勇之介商店の渾身の銘柄である。



■高嶋酒類食品「はくびし本みりん」 おいしい甲南漬のもとでもある「はくびし本みりん」は、2〜3ヶ月かけてじっくり米麹、しょうゆだけを、2〜3ヶ月かけてじっくり仕込み、コクのある味わいが特徴。料理に使えば、素材の照りが増し、まろやかな旨みが増える。そのまま飲んでも、その旨みに驚く。



お酒にまつわる エトセトラ



宮水発見のストーリー

灘の酒造りには欠かせない、名水百選のひとつ「宮水」とは、西宮に湧き出した水のこと。

江戸時代、櫻正宗の六代目当主・山邑太左衛門は、西宮郷と魚崎郷の二か所で酒を造っていたが、いつも西宮郷の酒の方がよくできることを不思議に思っていた。米を同じにしたり、酒を造る蔵人を入れ替えてみたりしたが変化はなく、最後に思い当たったのは仕込みの水。西宮郷の井戸水を魚崎郷で使用したところ、まったく同じ良い酒ができた。

以来、山邑は西宮の水を魚崎まで運んで使用。周囲の人々はそれを見て笑ったが、できた酒のうまさの評判を呼び、宮水はほかの酒造家にも伝わっていったのだという。

清酒は偶然から生まれた？

日本酒はもともとどぶろくのように濁っていた。現在のようにな無色透明の清酒の誕生には、こんな逸話があるという。

江戸時代初期、伊丹の鴻池村でのこと。ある日、杜氏の親方が若い蔵人をきつく叱った。するとその蔵人が反省するどころか、ブチギレして腹いせに灰を酒樽に投げ込んで逃げた。せっかく造った酒が駄目になったと蔵の者がみんなあわてふためき、翌日の朝あきらめて廃棄しようと蓋を開けてみたところ、なんと濁っていた酒が澄みわたって輝いていた。飲んでみるとまぎれもなく酒の味。これは素晴らしくて江戸へ送られ、飛ぶように売れた…。

ちなみに若い蔵人ではなく「侵入者が酒を台なしにしようと思いい灰を入れた」という説もある。

真偽のほどは定かではないが、清酒が偶然の産物で生まれたというこの話は、清酒が古くから庶民に愛されてきたことを物語っているのではないだろうか。

「酒造り唄」はタイマー代わり

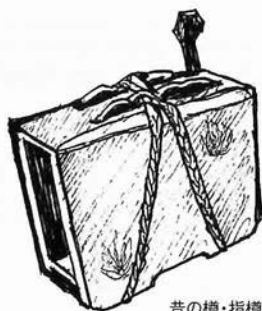
男たちが歌う、どこか郷愁を誘うフレーズの「酒造り唄」は、その名の通り、酒を造る杜氏、蔵人たちが作業のときに歌ったもの。

この歌にはちゃんと意味があり、皆で歌を歌うことで仲間の連帯感を高めたり、眠気を覚ましたりするためだけでなく、歌を同じ調子で歌うことで、作業時間を一定にするという大きな意味もあったという。特に、米洗いの際や、米・麹などをすり合わせる工程では、一定の時間で作業を終わらせることが必要なので、いわばお料理というタイマーの役目をはたしていたのだ。

灘の銘柄は熱燗向き お燗のすすめ

皆さんはお酒をどんな風に飲むのがお好みですか？熱燗？ぬる燗？それとも冷や酒？

最近では、冷やで飲むとおいしい吟醸酒などのお酒の人氣が高まり、冷や酒を好む人が多いようだが、灘の日本酒は、燗をつけるのとよりおいしさが増すお



昔の樽・指樽



酒なのだとか。

世界のお酒の中でも、あたためて飲むお酒は珍しい。日本酒の燗には、そのまま出すのではなく、少し温めてお客様にお出しする、ひと手間かけてお出ししようという、日本のおもてなしの心が込められているのだ。

といっても、日本酒の種類によつて、おいしい燗の温度がちがうので、どのくらい温めたらおいしさが増すのか、よく知っておく必要がある。菊正宗酒造株式会社では、日本酒に関することを学ぶ日本酒通信講座を開催、その中で、おいしさが増す温度を学ぶ講座が開かれている。「そんなに難しく考えるのではなく、あなたのお好みの温度を見つけるのが大切です。お料理と一緒に召し上がるときも、冷や酒より燗酒の方がおすすめです」と、菊正宗酒造営業支援室室長の村田祥さん。村田さんは、日本酒カクテルレシピの制作など、日本酒を味わうさまざまなことに取り組んでいる。また、燗酒は、飲み方がどうしてもゆっくりになるので、悪酔いしにくいという特徴もあるとか。

日本酒の美肌効果!?



燗酒をおすすめる
菊正宗酒造味覚研究室室長・村田祥さん

日本酒はお肌に良いつて本当？お相撲さんの肌がきれいでツヤがあるのは、多く日本酒を飲む機会があるからという説もある。日本酒には、体を温める作用があり、血液循環が良くなることから、栄養分が体全体に行きわたったり、肌にも輝きが出てくるのだとか。燗酒にしてゆっくりに飲むと、冷え性にも良いみたい。女性向けのお酒といえるのかも。また、日本酒を飲みながら、その合間に水を飲むと、酔いの速度がゆるやかになり、深酔いを防止する。日本酒をほどほどに楽しめば、あなたもお相撲さんのようなモチ肌になれ!?

できたてのスーパードライを
一分、一秒でも早くお客様のもとへ！

アサヒビール西宮工場

「鮮度」への挑戦

アサヒスーパードライが、今年発売20周年を迎えた。「鮮度」にこだわる生産現場の取り組みについてお話を伺った。

―まず新鮮なスーパードライに対する思いをお聞かせください。

スーパードライは、「何杯飲んでも飲み飽きない」をコンセプトに、味を磨き続ける努力を続けています。選抜されたパネリストが、ビールの味を検査する資格をもっています。できなかったビールはパネリストで試し、自信を持って出荷します。そのように、まさに「血の一滴、汗の一滴」で作られ出されたビールを、新鮮なうちに皆様にお届

けしたいと思っています。

―スーパードライの鮮度を高めるための、工場での取り組みは。

ビールの味が変化するためには、主に酸化です。まず、醸造工程では、抗酸化麦芽を使用し、酸素や酵素の働きを抑える技術の研究、最先端の技術を応用しています。

パッケージング工程では、できあがったビールをできるだけ酸素に触れないようにビンや缶に詰めることができます。システムを取り入れています。また、お客様が飲むときに一番良い状態であるよう、「飲むとき品質」を少しでも上げられるように研究を続けています。

ビールの味は、ビンや缶につ

めたときから徐々に酸化し、変化していくものですから、より鮮度の良いビールを出荷するには、在庫を持たないことも重要です。スーパードライは製造後3日台で出荷することを原則としています。たくさん作ってストックしておけば楽ですが、そうではなく、必要なときに必要な量を生産することに取り組んでいます。

―営業部門での取り組みは。

鮮度の良いビールのおいしさ、スーパードライの鮮度へのこだわりをより多くの方に知っていただくために、スーパードライ等の店頭でそれらをわかりやすく説明する「店頭鮮度セミナー」を開催しています。また、飲食店



お話を伺った方

福島修二さん(アサヒビール西宮工場統括工場長)

澤 英司さん(アサヒビール西宮工場パッケージング部長)

池田恒宏さん(アサヒビール西宮工場醸造部プロデューサー)

アサヒビール史上最大規模のキャンペーン

20th ANNIVERSARY

アサヒスーパードライご愛飲感謝キャンペーン 102万様にプレゼント!

キャンペーン期間 1月24日(水)～3月26日(月) ※当日消印有効

アサヒスーパードライ発売 20 周年を記念して、史上最大規模のキャンペーンを実施中。できたての辛口を存分に味わうことができるオリジナルグラスと、製造 3 日以内のアサヒスーパードライが合計 100 万に当たる。そして、BON JOVI、DREAMS COME TRUE という夢のような顔合わせが実現した「THE SUPER DRY LIVE」は、このキャンペーン当選者だけが参加できるライブ。しかも! 地元・神戸で開催される。神戸っ子たちはふるってご応募を!

「薄づくり泡だちグラス」で、できたてのうまさを!

ご愛飲 100万 名様
感謝コース

応募シール
6枚1口
抽選で

アサヒスーパードライオリジナル 製造後3日以内を直送
薄づくり泡だちグラス + アサヒスーパードライ
(容量約300ml×2個) (缶350ml×2本)

薄づくり泡だちグラスは、飲み口を薄くすることで、口当たりを良くし、より一層「洗練されたクリアな味・辛口」を実感して頂けます。またグラス内側にサンドブラスト加工を施すことにより、クリーミーな泡を簡単に潰すことができます。

アクティブチャレンジコース 20,000名様

応募シール
12枚1口
抽選で

“THE SUPER DRY LIVE” チケット
7,500組 15,000名様 [出演] BON JOVI / DREAMS COME TRUE ほか



神戸ワールド記念ホール
平成19年6月28日(木)
3,000組 6,000名様
日本武道館
平成19年6月30日(土)
4,500組 9,000名様

アクティブ体験チケット
5,000名様

詳しくは、店頭専用の応募ハガキ、またはアサヒビールホームページ(<http://asahibeer.co.jp>)をご覧ください。

様と力を合わせ、「うまい樽生」を合言葉に「より新鮮な樽生ビール」をお客様にご提供できるよう、「アサヒ樽生クオリティセミナー」をはじめさまざまな活動をしています。

そして何より皆さんに、工場ですでたてのスーパードライのおいしさを味わっていただきたい。アサヒビール西宮工場では、2月3日から、スーパードライ発売 20 周年を記念し、「で

きたてのうまさ。辛口」実感フェアを開催します。第一弾は「うまい!」おつまみ体験コースとして、通常の工場見学の後、ご試飲の際に、地域のおいしいおつまみをできたてのスーパードライとともに召し上がっていただきます。神戸地域の皆さん、ぜひアサヒビール西宮工場にお越しください。

アサヒビール西宮工場



西宮市津門大塚町11-52

☎0798-36-9595


(受付時間8:30～17:00)

辛口が、ビールのうまさを切り拓く。

Asahi
アサヒビール

SUPER
“DRY”



【ビール】 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。あきかんはリサイクル  www.superdry.jp お客様相談室 ☎0120-011121 アサヒビール株式会社